

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393300138
事業所名	グループホームみかんの木

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	開設当初から自治会には加入し、隣の歯科医や筋向かいのハンドトリートメント事業所とも関わり合いがもっています。また高齢となり休止となっていますが、ボランティアで畑作業を引き受けてくださっていた地域住民もおり、事業所では再開を心待ちにしています。関係が日に日に減る中、玄関周辺を掃き掃除するときに隣近所と挨拶を交わすことは確実に継続しています。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	コロナ禍で書面開催となつてはいるものの、「市役所及び地域包括支援センターへ活動状況報告書及び記録提出すること」は続けており、また「市役所、地域包括支援センターどちらかの出席があること」のルールに照らし、書面を確認したとの押印も得ていて、適切に実施しています。区総代、常会長には郵送ですが、常会費や神社の上納金などの受け渡しを機会として、情報交換できています。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	地域包括支援センターからは2ヶ月に1度程度は空室の問い合わせがあります。満床なので常にはなかなか応えることはできませんが、此処1年ではちょうど一部屋空いてWINWINに結ばれたこともあります。行政情報はメール配信でチェックを欠かさず、また不明点の質問にも回答を得ることができています。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	管理者は常日頃から「利用者と座って話をすることも仕事」「独りで座っていたら手落ちだけれど、利用者と二人なら座っていいんですよ」と、利用者との会話やふれあいを奨励しています。また開口部を広くとった窓や吟味されたテーブルセットなどの調度品に囲まれ、穏やかな空間で過ごすことも利用者の意向を受け取りやすい環境であるといえます。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	×
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	○								

【備考欄】